

# 京都教区時報

Home Page <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/catholic/>

2・3頁 京都教区巡礼指定地紹介

4頁 集会司式者214名、聖体奉仕者150名

発行 京都司教区  
責任者 村上透磨  
京都市中京区河原町  
三条上ル  
カトリック会館  
FAX  
075-211-3041  
「教区時報」宛と明記

点訳版「京都教区時報」(無料)  
ご希望の方は点訳ネット「レジナ」代表嶽崎(たけざき)裕子さんまで申込み  
TEL・FAX 0794-31-8601



(写真は巡礼指定地の伊勢教会聖堂正面です。)

回心への深い望みと聖性への  
真のあこがれ

「かいしん」という言葉を聞いて  
どんな字を想像しますか。

開心——心を開く。でも何に向かって。改心——心を改める。どんな心から。革新——何を新たに。回心——「から」の回心と「へ」の回心。悪や罪「から」だけでなく、「善」や「神」への絶え間ない歩み。

では何を罪と言うのでしょうか。

自分の輝きに惚れ込むこと。自分や他の輝きを見つめすぎて、神から目をそらすこと。自分が神のようだと思うこと。エゴイズム。

では何が私たちの中で偶像となっているのでしょうか。欲望や貪欲、富や力の偶像。罪や惡がつくりだす偶像。それだけではなく、徳や聖性や自分の栄光が偶像になることもあるでしょう。

「かいしん」は神への謙虚な心に立ち帰ること。忘れてならないことは、神がアイノタメ、罪人に走り寄り、抱きしめて下さること。

6  
2000

## 京都教区巡礼指定地紹介へその5▽

今月の巡礼指定地の紹介は、三重県の伊勢教会です。

### 1 伊勢教会の所在地

伊勢教会はその名が示すとおり、伊勢市に所在しています。伊勢といえは江戸時代から「お伊勢参り」として有名で、そのお参りの先は伊勢神宮、つまり内宮と外宮のことです。伊勢は日本古来の宗教

「神道」の地であり、別名を神都とも呼ばれています。このことは生活文化にも色濃く影響し、神宮の周辺では高い建物を建てることには不敬とされていますし、市内の寺院も鐘は鳴らさず鐘楼も持たないといわれています。

このような特殊な環境の伊勢市の、しかも中心地に伊勢教会は建っています。教会の正面には伊勢市役所、商工会議所、税務署があり、教会と同じ側には裁判所、法務局、職業安定所が並んでいて、まさに官庁街の中心に教会は位置しています。しかも教会の敷地は広大で、草地と木立が美しく、聖堂は小高



### 2 教会の守護聖人

当教会は日本二十六聖人殉教者の一人、伊勢地方出身の聖トマス・小崎を守護の聖人としています。

よう立っています。この十字架は周辺からよく見えますので、巡礼の際のよい目印になると思います。

### 3 教会五十年のあゆみ

当教会は一九九八年からブライス・西村神父様が第九代担当司祭として、その任にあたっておられます。

一九九九年教会はヨベルの年を迎えた。聖書には五十周年の祝いは、ヘブライ語で「ヨベル」といわれ、その祝い方も定められているということを西村神父様から指導を受け、共同体の総力をあげて、教会創立五十周年記念式典を行いました。大塚司教様をはじめ、ゆかりの人たちが大勢集まり、忘れられないヨベルとなりました。

すべての人に愛をお示しください。また、二人の弟を異教徒の手にゆだねることがないように、大切に育ててください。

関白秀吉の切支丹禁止令によつて、一五九七年に二十六人のキリスト者が長崎で十字架の刑に処せられました。この日本における殉教の始まりは、世界の人々の心を強く打ち、一八六二年ローマ教皇

の底から罪を痛悔し、イエズス様のお恵みをお願いすれば、救いを全うすることができます。人からどんなことをされようと忍耐し、

戦後の混乱期にあつた一九四八年に数名の信徒が教会設立のための祈りを捧げました。この小さな集まりが原動力になって、設立資

金の積み立てや京都教区への働きかけが行われ、メリノール宣教会のご尽力が得られることになりました。その結果、一九四九年十二月八日、初代主任司祭ウォルシュ神父様のもと聖トマス小崎を守護聖人と定めて、山田教会が発足し、祝別式が行われました。当時伊勢市は宇治山田市と言われており、その名称をとつて名付けられました。信徒の数はわずか二十五名でした。信者が喜びはいかばかりであつたかと察せられます。

こうして当教会は神都という特殊な環境の中、まだ物資が乏しい時代にメリノール宣教会による福音宣教活動が開始された由緒ある教会となりました。

ウォルシュ神父様は着々と、精力的に司牧に尽力されましたので、間もなく、マリア会、ヨゼフ会、青年会と信徒の会ができ、どんどんと信徒が増え、やがてわずか二年で教会の建物が手狭になってしまった。そこで一九五一年、現在の地に広大な土地を求め、十二月には新しい聖堂の完成をみました。それまでの畠敷きの聖堂から新しい聖堂へ御聖体をお移しし、献堂式が莊厳に執り行われました。

その時の聖堂が、現在の伝道館と

なっています。

次いで一九五四年には教会の敷地内に、メリノール修道院が新設され、シスター・ローズアン、シスター・アグネスマリーのお二人をお迎えすることができました。こうして神のみ恵みは限りなく、教会は日を追つて発展、整備されていきました。

一九五五年に宇治山田市は伊勢市と改称されましたので、教会もこれに合わせて伊勢教会と改められました。

教会が整備されていく間の信徒の活躍では愛徳会、レジオマリエが結成されて、布教や救済のための活動が精力的に行われました。また伊勢市周辺の信徒も増え、小俣町に分教会が、鳥羽市と玉城町に伝道館が設けられ、御ミサが捧げられると共に布教がすすめられました。

信徒が増えるに従つて、またまた大きな聖堂が必要となりました。共同体みんなの協力で、敷地内の小山を切り開き、聖堂の建設を始

め、一九六二年六月完成、厳粛な獻堂式が行われました。これが現在の聖堂となっています。この聖堂は鉄筋コンクリートと木造を組み合わせた建物で、スイスのペト

レーム修道会のフロイラー神父様が設計されました。官庁街の建物の中で、なだらかな勾配を持つ三角屋根が美しく、内部正面には一段高い祭壇があり、その上を照らすライトのサークルがとても印象的です。

周囲の壁面には十字架の道行きを描いたステンドグラス十四枚が、間を置いてはめ込まれ、美しい光をたたえています。このゆとりと広く、美しい聖堂は当教会信徒の心のよりどころであり、深い祈りの場となっています。巡礼に訪ねられた方は、是非この聖堂で心ゆくまでお祈りの時をお過ごしください。



で、全国平均に比べて出生率が低く、逆に老年人口の割合が高くなっています。こうした傾向が教会の現状に影を落としているのかも知れません。

現在、信徒の数は三百六十九名で、高齢化が目立ち、青年層が薄いことに危機感を持っています。しかし、五十周年記念に結集された共同体の力から見て、伊勢に灯った信仰の火は決して弱くなることはないと信じています。

キリストはいつも、私たちと共にいてくださいます。

カトリック伊勢教会  
〒516-0036

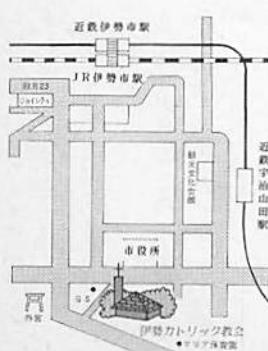
三重県伊勢市岡本1-2-1  
電話 0596(27)3885

FAX 0596(27)0525  
主日のミサ(土)午後七時

(日)午前九時三十分

#### 4 教会の現状

伊勢市は人口約十万余の小都市



集会司式者二百十四名、聖體奉仕者百五十名

〔六〕

峰山

集会 三名、聖體一名

主体奉仕者學習會

二〇〇〇年の聖体奉仕者学習会

な意味を持つっていますか。  
③あなたにとって「主の日」を大切にすることはどのようなことで  
しょうか。

④ミサ以外の方法で主日にイエ

スの復活を祝うためにどんなこと

でしたが、今年は全部で百七十名を超える大盛況でした。

合わせて数十人が自分の回答を発表しました。これによって日曜日というもののについて改めて深く考える時間を過ごしました。

者の参加者は百四十名を越えて、地下ホールはイスをどんどん追加してもう一杯でした。

今年の学習会のテーマは「主の日を祝う」で、大塚司教、村上透磨師、北村師、森田師の指導で午

後二時から五時までとても貴重な時間を過ごすことができました。その内容の一部を紹介します。

教皇ヨハネ・パウロ二世の使徒的書簡「主の日—日曜日の重要性」の抜粋資料が配付され、内容の説

明が行われて、次の問い合わせが質問票として配布され、記入を求められました。

①なぜ私たちは日曜日毎に教会に集まるのでしょうか。

② あなたにとつて日曜日はどん

教皇ヨハネ・パウロ二世の使徒的書簡「主の日—日曜日の重要性」の抜粋資料が配付され、内容の説明が行われて、次の問い合わせが質問票として配布され、記入を求められました。

①なぜ私たちは日曜日毎に教会に集まるのでしょうか。

② あなたにとつて日曜日はどん

## 「和解」の恵みを求めるアジア

### オセアニアの女性たち

#### —「いのち」の世纪をめざして—

ノートルダム教育修道女会

シスター 鎌田論珠

聖年の扉が開かれてすでに四ヶ月あまりがたちました。贋いの大聖年を生きる呼びかけに応え、様々な嘗みと努力が進められています。

中でも大きなできごとは今年三月十二日、大聖年の「ゆるしを願う日」に教皇ヨハネ・パウロ二世が教会の過去の過ちについて公に赦しを乞われたことです。これはカトリック教会の歴史の中ではじめてのことでした。これがたちまち全世界のニュースとなり、日本でもテレビ・新聞などで報じられたことは記憶に新しいことでしょう。

教皇はさらに、大聖年が過去の過ちについて赦しを乞う最適な機会であることを強く訴えておられます。真理と正義を標榜するカトリック教会が自らの過ちを公に認め、赦しを願ったことが世界に大きな希望を与えたのです。自己の正当性を主張し、他を非難することで

今年八月広島で開かれるアジア／オセアニアの修道女の集まりも、大聖年を生きる教会の呼びかけへの一つの応答です。百十五人余りが二十三カ国から参加します。テーマは「『和解』の恵みを求めるアジア／オセアニアの女性たち——『いのち』を育むために」。この集まりは略称を「アモール」といって、「アモール」の第十二回会合は、ちょうど大聖年にあたる西暦二〇〇〇年に予定されていました。

十二回「アモール」の日本開催について打診があった時、私たち日本の修道女は「日本は物価も高い大聖年を生きる教会の呼びかけへ」の一つの応答です。百十五人余りが二十三カ国から参加します。テーマは「『和解』の恵みを求めるアジア／オセアニアの女性たち——『いのち』を育むために」。この集まりは略称を「アモール」といって、「アモール」には中国と台湾、国際会議を迎えることに難しさはある。けれども、贊いと和解の時である大聖年に日本にアジア／オセアニアからの修道女を迎えて「和解」をテーマに集まりをもつことに特別な意義がある」と判断し、受入れを決めたのです。

第一回会合以来、国や文化、政治情勢の違いを超えて、福音宣教について、またそれと切り離せない人々の暮らし、貧困や人権侵害などの現実について情報を分かれ合い、助け合う地道な歩みを続けてきました。この歩みの中で、明らかになってきたことがあります。

競争原理に基づく科学技術や経済などの高度な成長の中で最も傷めつけられてきた女性と自然の中にいるのちを回復するちからが最も豊かに潜んでいるということです。

男性に対する女性というよりもろ男性にも女性にもある「女性性」の中に「いのち」を育むちからがあるのです。三年毎に開かれる「アモール」の第十二回会合は、ちょうど大聖年にあたる西暦二〇〇〇年に予定されていました。

「アモール」は修道女の集まりですが、「和解」は二十一世紀を迎える全人類のテーマです。第十二回「アモール」には中国と台湾、カンボジアとベトナムなど緊張関係にある国々からの代表も集まります。「いのち」を育む女性性によって、この集いが「和解」の実現に希望を与える機会となるよう、みなさんの祈りと応援をお願いします。



出発する機会である、という思いでテーマの検討が始まりました。ところが他の国の代表も交えて作業が進む中、「和解」とは関わりの回復であること、関わりには単に個人、国、民族、宗教、文化の間ばかりでなく、神との関わり、自分自身との関わり、自然との関わりもあり、それらのすべてが真的にあります。

回復

### 高齢司祭・修道者の家「カトリック仁豊野ヴィラ」がこのほど完成

四月九日、開所式ミサが池長大司教式により捧げられた。復活祭後に入居を予定しているV・ムジカ神父(パリ外国宣教会)や前大阪教区長安田久雄大司教も共同式をおこない、この新しい家に住む高齢司祭、修道者が神の豊かな祝福に満ちた共同体をつくることができるよう、祈られた。

### ●閑静な雰囲気の中で



裏手からの景観

「カトリック仁豊野ヴィラ」(以下「仁豊野ヴィラ」)は、姫路市仁豊野の淳心会敷地を借用して建設された。川沿いの林の中に位置しているため、閑静な環境に恵まれているが、近郊都市圏から不便なところにあるわけでもない。高速道路からも近く、車によるアクセスは容易。JR姫路駅からだとバスを利用することになるが、運行時間の間隔もみじかく、慣れ

ばむしろ便利である。

また、「姫路マリア病院(総合病院)」や「マリア・ヴィラ(老人保健施設)」に隣接し、病気治療やリハビリテーションなどの設備も整っている。

カトリックとしての観点からの環境も充実している。小教区教会はもちろんのこと、聖フランシスコ病院修道女会(「仁豊野ヴィラ」の運営管理も担当)と聖母奉献修道会の本部、淳心会レジデンスなどのほか研修・黙想の施設もある。

### ●司祭、修道者が共同生活を

病院や老人保健施設と違う点は、入居期間が限定されないこと。老人ホームよりも居住性を追及し、入居者の自由が尊重されている。

私物の持ち込みのために共用の倉庫があり、各自が管理をおこなう。事前に届け出があれば外出や外泊も自由。

定員は三十名。個室への入居が原則だが、重度の要介護者の場合は四人部屋への入居となる。

しかし、もっとも特徴的といえるのは、高齢司祭、修道者の共同生活を目的としていることにある。この試みも、日本ではじめてのことである。

### ●たがいに協力しながら運営

バリアフリーのため、個室内での車椅子使用も可能。各室にはシャワー室、電動ベッド、洋服ダンス、

机とイス、アームチェアとテーブル、そして小さな冷蔵庫が備えられている。テレビやその他の家具を自前で置くこともできる。

の施設をもつことは從来からもあつた。

今回新しく建設された「仁豊野ヴィラ」の特徴は、教区および男女修道・宣教会が共同で出資し、運営責任を担うところにある。大阪および京都教区、淳心会、パリ国外宣教会、フランシスコ会、受難修道会、聖パウロ女子修道会、大阪聖ヨゼフ宣教修道女会、パリミッション女子会とが合同で出資し、建設を計画した。



個室内部

〒670-0801  
姫路市仁豊野900  
電話 0792(65)3100  
FAX 0792(64)7220

各教区、各修道会・宣教会が、それぞれ高齢者対応のために独自

## 侍者合宿

信仰教育委員会

てあります(以上、北村神父談)。ここに何人かの感想文を掲載します。

今年度も、洛星の宗研館を会場に、小学生侍者合宿が行われました。ここ数年、定員以上の参加希望があり、今年も三十五名のところを四十名まで増やしての開催となりました。

ミサについてのお話、侍者をする時の心得からはじまり、侍者奉仕の練習、祈り、聖書の書き、朗読の練習、宝ヶ池への遠足、大塚司教様のお話、衣笠カルメル会での晩の祈りへの参加とシスターたちとの面会、そして最終日、河原町教会での聖香油ミサで奉仕をし、今年も無事に終了しました。

年々、女子の参加も増えており、京都教区の多くの小教区で、女子の侍者が奉仕していることがうかがえます。



いろんなことをおぼえられた

四年 桃山教会 吉田優香

はじめの日、ほとんどみんなと友達になれなかつたけど、二日目からはすっごく仲良くなれたよ。

侍者の練習では、いろんなことをおぼえられたと思う。聖香油のミサではすっごくね

むたかった。思ったよりもきんちょうしだし、ひまだつた。

私の教会の神父様は二人とも来ていたよ。たくさん神父様が来ていました。

リーダーやシスターそれにみんなといつしょに練習して、たつた三日間でこんなにいろんなことがおぼえられるなんて知らなかつた。

二日目の遠足、大つかしきょう様も来ていた。夜は、みんなで住所とかを書いて「来年も来れたら来ようね!」ってやくそくしたよ。よかったです。



## よりよき宣教共同体となるために(9)

とてもきんちょうしました  
五年 西舞鶴教会 浜口恵美

一日目、はじめてきたところでちょっとと不あんだった。でも、わたしの友達が一人いたからよかったです。はじめて友達ができた。そして、その子とも、二人の友達ともあそんだ。これで一日目はおわった。

二日目は、わたしは六時におきた。その時は、一人か二人おきていました。わたしはとなりにねている友達をおこしました。

そしてきがえてごはんをたべてそこまではへいほんでした。

つぎは、遠足へ行きました。そこは鳥がいっぱいですごかったです。帰ったあと侍者の練習で、レベルがあがっていました。

三日目、侍者の本ばんで、とてもきんちょうしました。でも、ぶじにすんで写真をとることができ

いた。それで、私はだんだん人の前で緊張しないようになり始めました。そして夕食の祈りを代表で唱え

## 教区中学生会

京都教区青少年委員会

今年度の教区中学生会春の合宿は、三月三十日から四月一日までの二泊三日、昨年秋に完成したばかりの桂教会ホールで行われました。二日目の昼食には大塚司教様も来られ、総勢四十数名での、分かち合いの中心の集まりでした。参加者の感想文を掲載します。

### 中学生会へ行って……

二年三重上野教会 岡本 愛

今回の中学生会は初めてでした。初めてだったので、最初はやりづらいでした。でもだんだん時間が過ぎていくとちょっとずつ話せるようになりました。そして私は、

いろんな人とたくさん話をして、悩み事が消え去って心が軽くなつたように感じました。たとえば、発表では、劇をやりました。私はほんと恥をかくようなことをしない方なのに、人を笑わせる役をやつて楽しかったです。いいストレス解消にもなりました。

それと夜に発表がありました。私はいつもすんで写真をとることができました。ぶじにしゅうりようしてこの合宿に参加している子どもたちの信仰が深められ、将来、教会を担う人々が育つように希望し

した。最後ではミサで朗読をしました。

合宿へ行くまでは、あまり人の前で物事を発表しないので、私にとって、とてもいい経験でした。それといろん人と話をしたおかげで今は友達とよく話せるようになりました。



生懸命仕事をがんばってくれた感謝の気持ちです。リーダーたちのおかげで皆は楽しい日々を過ごしました。

## 京都教区高校生会

### 京都教区青少年委員会

教区高校生会は、教区中学生会と同様に、教区の「青少年委員会」に属し、複数の担当者に支えられながら、私とK・タロク師が任命されています。教区高校生会は今社会に生きる高校生をありのままで受け止め、将来、教会を通して人間と社会に福音を告げるリーダーを養成するだけではなく、一人一人が固有の神の賜物に気付き、自分なりに神の恵みをまわりの人々に伝えて生きるように、互いに育てあっています。

活動は年二、三回の合宿と、月一、二回の高校二年生リーダーによるミーティングです。教区高校生会は高校生による自主運営・自己責任が原則ですので、いつも失敗やぶつかりを繰り返していますが、私を含めて高校生どうしが神様を体験する場をお互いに作り合っておりました（以上、福岡神父談）。

合宿へ行ってから、ミサで侍者をする時に、もっと落ち着いて、緊張しないようになりました。とてもいい気持ちになりました。最後に、私と話してくれたり、一生懸命仕事をがんばってくれた感謝の気持ちです。リーダーたちのおかげで皆は楽しい日々を過ごしました。

## ドキュメンタリー映画 「愛の鉄道」の紹介

—故トニ・グリン神父（マリスト会）が残してくれた平和へのメッセージを一人でも多くの方へ—

構想から四年に及んだスタッフの熱意が実り、名作「マザー・テレサとその世界」のスタッフが、奈良地区の信徒を中心に、マリスト会、奈良市民をはじめ豪日両国の人々の協力を得て、再び世界に贈る愛の抒情詩です。昨年四月完成。

### 「パンフレットより」

『およそ半世紀余り前、「死の鉄道」と悪名の高い泰緬鉄道建設で、数多くの連合軍捕虜たちが日本軍に虐待され、命を落とした。特に、

多くの若者たちを失ったオーストラリアでは、日本への憎悪は根深かった。その反日感情の嵐の中で、「死と憎しみの鉄道」ではなく、「愛の鉄道」をオーストラリアから日本へ敷こうと立ち上がった人がいた。

捕虜の一人、従軍司祭ライオネル・マーズデンである。彼の愛の計画に賛同者が現れ、やがて、オー

地域・学校・職場・教会・サークル等で自主上映会の企画をご検討戴けましたら幸いとのことです。大塚司教様も推薦しておられます。

ビデオ販売（二万三千円）も行っています。詳細は、映画『愛の鉄道』制作委員会TEL・FAX 0742（45）7861まで

ストラリアの若者たちが日本へ向かっただ。トニ・グリン神父もその一人であった。彼は戦後の貧困に苦しむ日本、特に奈良を中心に戦争未亡人や子ども達への援助を行い、また、カウラ事件で知られる日本人捕虜の墓参や、オーストラリア兵捕虜収容所があった直江津での慰靈、混血児救済など、日豪の和解と友好に生涯を捧げた。彼の活動に共感し、それを支えたのは豪日の多くの市民たちである。

映画は、そうした勇気と愛に満ちた人々の知られざる行動を、再現ドラマを交えて描いた異色のドキュメンタリー映画となっている。豪日スタッフが、文字通り全力を尽くして「日本軍刀の返還」にまつわる再現ドラマを感動的に仕上げている。

お  
知  
ら  
せ

**今月の大聖年指定行事**

◆京都南部地区(西ブロック)

名称 環境問題を考える

日時 18日(日) 10時(昼食)

場所 カトリック長岡教会

内容 講演・ビデオ上映・分かち

合い(子どもは別内容)

**青年センターより**

電話 075(822)6246

FAX 075(812)6685

開館時間をお知らせします。

●月～金 午後1時～8時

●第二・四土曜日

午後3時～8時

休館日は、第一・三・五土曜日と

日曜日・祝祭日です

臨時休館の場合がありますので、  
来られる時はご一報ください。

**福音センターより**

電話 075(822)7123

FAX 075(822)7020

◆結婚講座 7月より第十五回結

婚講座が開催されます。対象＝教

会で結婚式をなさる方。日時＝7

月1日、15日、29日、8月5日、

12日までの各土曜日(全五回)、  
場所＝西院会館、費用＝一人一万円、挙式教会の担当司祭を通して申し込んでください。なお、既婚者・興味を持たれた方の参加も受けます。

◆養成コース 生活の中の福音コー

ス24日(土)～25日(日)奈良・

高の原野外礼拝センター

◆聖書講座シリーズ「旅する神の

民」、第五回「ゆるしの年」7・

8日松本秀友師、第六回「信仰の

証し」14・15日泉安広師、第七回

「イエスの記念」21・22日大塚喜

直司教、第八回「巡礼」28・29日

北村善郎師。西院会館。水曜日夜

七時30分～九時、木曜日午前十時

～正午、費用＝全二十回分 五千

**教区委員会より**

◆聖書講演会

一大聖年の企画としてー

7月23日(日) 13時30分～16時

河原町教会地下ホール「ゆるし、  
救いとイスラエルの主要物語」加

藤圭神父(サレジオ会)五百円

聖書委員会・福音センター共催

◆典礼委員会▼教会の祈りと聖体

贊美式 第一日曜日17時30分河原

町教会、第三土曜日16時30分衣笠

カルメル修道会  
▼オルガニストのための個人レッ

ドレン友の会と東京カトリック神学院の新築工事のために寄付させていただきました

◆京都キリストン研究会 定例会  
(501) 5173まで

◆部落問題委員会・正義と平和京

都協議会▼事務局会議10日(土)、  
学習会17日(土)

◆信睦二金会 第2金曜日10時～

13時 西陣教会

◆子羊会 例会25日(日)西院教

◆久居教会 創立三十周年記念司

教ミサ 25日(日)

◆三重県カトリック研宗館 三重

C M C C (キリスト教メンタル・

ケア・センター) 公開講座(最終

回) 3日(土) 14時30分～16時

30分。閉会礼拝と交流会

◆奈良地区より

◆正義と平和奈良協議会 25日

(日) 御所教会、環境問題(私た

ちにできることは) チネカ神父、

年齢六十年以下、詳細は075

(701) 3303岡田まで▼練

習日 第2、第4、第5木曜日10

時～12時、河原町教会地下ホール

◆河原町教会 堅信式11日(日)、

結婚記念祝別ミサ18日(日)、浅

田師靈名のお祝い25日(日) いす

ざいました。収益金(四十万円)

## 大塚司教の

### 6月のスケジュール

5日(月)～10日(土)	司教総会
11日(日)	10時30分
13日(火)	18時
14日(水)	堅信式・河原町教会
15日(木)	10時～15時
17日(土)	14時～16時
18日(日)	11時 教区カトリック協議会
18日(日)	舞鶴聖母幼稚園訪問
18日(日)	夕刻～20日(火)
21日(水)	大阪管区事務局長会議
22日(木)	聖書講座(聖書委員会)
25日(日)	久居教会
26日(月)	10時 長岡カトリック幼稚園訪問
28日(水)	日韓歴史勉強会
30周年記念ミサ	



◆「一万匹の蟻運動」基金報告  
累計25,470、143円  
加入者865名(4月17日現在)  
◆編集部よりお知らせ  
お知らせに載せたい情報は、8  
月号でしたら6月19日までに、9  
月号でしたら7月17日までに、「教区時報」宛と明記してFAX  
075(211)3041にお願いします。

### ◆教区本部事務局より 会計報告についての補足説明

京都教区時報五月号の会計報告にありました特定献金一覧の金額について、みなさんから本部事務局へ送金いたいた金額と一部異なるものがあります。この一覧表の数字は、献金日からほぼ一ヶ月後に本部事務局からまとめて中央協議会その他へ送金した金額です。従って送金した後に受け取った金額は含まれておりません。送金後にお預かりしたお金は次年度分に合算しております。会計処理上、特定献金はこのように扱っておりますので、ご理解をお願いします。

特定献金は極力一ヶ月以内に本部事務局に送金いたたくようお願いいたします。

### 今年の LOOK AT ME 京都北部について

毎年恒例となりました青年の集い LOOK AT ME。大聖年の今年、五回目を迎えます。京都教区の各地区で行なわれ、今回、京都北部で開催されること

なって、いつもよりも、みんなめちゃくちゃたのしめるようになります。

・初参加だけど、とにかくさわぎたうい。いろんな人と会って話したいような：

・すうつごい楽しみ。みんなが年を集めて、「どんな集いにしようか?」ということを話し合いました。北部青年についても、そのほとんどが高校生。今回は、高校生が考えた企画をみんなで楽しもうという趣向になっていきます。詳しい内容は、今明かすることはできません。当日までの楽しみです。楽しい企画を考えてくれた高校生の声を聞いてください。

・どんなふうになるか全く分からぬいけど、楽しいものにならないで。暴れてイヤなことを忘れよう!

・とにかく、楽しく皆で遊びたいです。広いところで遊びたいです。

・嫌な事とかあっても、「LOOK AT MEまで頑張ろう!」って思えるくらい楽しみなものにしたい。

・いつもよりも、みんな明るく

◆「一万匹の蟻運動」基金報告  
累計25,470、143円  
加入者865名(4月17日現在)  
◆編集部よりお知らせ  
お知らせに載せたい情報は、8  
月号でしたら6月19日までに、9  
月号でしたら7月17日までに、「教区時報」宛と明記してFAX  
075(211)3041にお願いします。

みなさまも、日頃のイヤなことを忘れるために、九月は京都北部で大人も子どもも一緒に遊んだり、分かち合いをして楽しみましょう!